

# 令和7年度 第5回恵那市社会教育委員会 会議録

開催日時：令和8年1月14日（水）  
午後1時30分～午後3時05分  
開催場所：恵那市役所会議棟 大会議室

## ■会議次第

1. 開会あいさつ
2. 社会教育委員長あいさつ
3. 議題
  - (1) 令和7年度第4回社会教育委員会会議録の承認について
  - (2) 第6期家庭教育支援計画（案）の審議  
(今後のスケジュール)
    - ・ 1月23日から令和8年2月22日 パブリックコメント
    - ・ 3月19日 第6回恵那市社会教育委員会で承認
    - ・ 3月25日 恵那市教育委員会にて審議・議決
    - ・ 3月25日以降 公開・周知・活用
4. その他
  - ・ コミュニティセンターの組織体制について
  - ・ 恵那市人権同和講演会の開催について
5. 閉会

## 次回日程

日時：令和8年3月19日（木）午後1時30分～  
場所：恵那市役所西庁舎3階 災害対策室A・B  
内容：第6期家庭教育支援計画（案）の承認

・出席者の数：社会教育委員14人中12人、事務局3人（以下のとおり）

## 社会教育委員

	役職	氏名	選出団体等	出欠
1	委員	山田 恵市	文化振興会	出席
2	委員	森川 伸江	保育士・幼稚園教諭経験者	欠席
3	委員	高草 環	図書館サポーターえな	出席
4	委員	篠原 正幸	青少年育成市民会議	出席
5	委員	山内 正一	学識経験者	出席
6	委員	相原 正文	学識経験者	出席

7	委員	(選出中)	民生委員児童委員協議会	不在
8	委員	小林 英文	壮健クラブ連合会	出席
9	委員	後藤 光男	NPOまちづくり団体	出席
10	委員	田口 容子	放課後子ども教室コーディネーター	出席
11	委員	各務 周和子	保育士・幼稚園教諭経験者	出席
12	委員	堀井 洋行	恵那ライオンズクラブ	出席
13	委員	阪上 美代子	スポーツ推進委員連絡協議会	出席
14	委員	山内 峰子	校長会代表 (三郷小学校長)	出席

#### 事務局

1	教育長	岡田 庄二	恵那市教育委員会	欠席
2	次長兼課長	柄澤 史枝	恵那市教育委員会 社会教育課	出席
3	管理官	伊東 将昭	社会教育課	出席
4	主幹	遠山 直美	〃 文化振興係	欠席
5	係長	水野 まどか	〃 三学運動推進係	欠席
6	社会教育指導員	丸山 眞理子	〃 三学運動推進係	出席
7	社会教育指導員	太田 礼子	〃 三学運動推進係	欠席

### 1. 開会あいさつ

(事務局) 皆さんこんにちは。新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。副委員長さんはご欠席です。民生委員児童委員協議会から選出の柘植委員は、民生委員交代のため前回で退任されたので、後任の方につきましては団体より推薦をいただき教育委員会定例会の承認を経て委嘱となります。

(課長) こんにちは。今年もよろしくお願ひします。お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。今年度も3ヶ月を切りました。市でも新年度予算の準備を進めています。皆様にご審議いただいている計画も8年度からスタートできるように進めていきたいと思ひますので、ご協力いただき、ご意見よろしくお願ひします。

### 2. 社会教育委員長あいさつ

(委員長) 今年も良い年でありますように。また、皆様のお力をお貸しください。

家庭教育支援計画は、今回が最後の審議となります。その後、パブリックコメントを募り、教育委員会で審議・議決されるとのことです。本当にたくさんの意見をいただき、盛り込んでいきましたので、文字数が多くなっております。20年先を見た中の1/5期間の計画であり、4年ごとに見直しをしていくとのことです。

次年度の8月には東濃地区社会教育振興協議会研修会の会場当番となります。今から準備をしていきたいです。

### 3. 議題

(事務局) 委員長には議長として進行をお願いします。

#### (1) 令和7年度第4回社会教育委員会会議録の承認について

(委員長) 議事録につきまして、ニュアンスの違いなど、何かありましたら事務局へお申し出ください。それにおいて承認とさせていただきます。

#### (2) 第6期家庭教育支援計画(案)の審議

(委員長) 本日の中心となります。事務局からの説明をお願いします。

(事務局) 第6期家庭教育支援計画(案)を年末に送付させていただきました。この内容についてご意見をお願いします。今回は、計画全体を対象に審議をいただきます。現在の計画からの変更・追加部分が朱書きになっています。全体の構成や作り方ではなく、文章の表現、使い方、言い回し、接続詞・前置詞が不自然でないか、そのあたりを見ていただきたいと思います。第2章と4章で、朱書きに黄色くマーカーしてある部分は、前回の委員会と策定部会で出た修正箇所です。図や表、佐藤一斎の言葉を紹介したページがありますが、製本会社の方でデザインの修正は行います。

(資料に沿って説明)

(今後のスケジュールを次第(2)に沿って説明)

(事務局) 1月22日に市議会へパブリックコメントを行うことを報告し、計画策定後にも市議会へ報告します。

(委員長) 1～5ページは後でお聞きします。6ページ以降の審議を行います。「多様」「多様性」「多様性にとんだ」「多彩」などの使い方。「笑顔」「こころ」など、漢字とひらがなの区別も策定部会で検討されていました。

(事務局) 全体を通して、「こども」という表記をひらがなにしています。これは、こども家庭庁からの通達に「こども」を推奨するとあり、恵那市こども計画も「こども」に統一してありますので、それに倣いまして家庭教育支援計画でも「こども」に統一しました。ご承知おきください。

(委員長) ゲーム依存、スマホによる誤った情報の流出などもありますが、そこまで入れるかどうかと思います。

(委員) 「こども」をひらがなにしたことについて、どこかで触れますか。誤りかと思う人もいると思うので、最初に「この計画では…」と意図的に表記していることを謳うといいと思います。

(事務局) はい。ありがとうございます。

(委員) 「多彩」でなく、「多様」に変更すると思います。

(事務局) 「複雑」と記載していたところです。マイナスイメージを持つという理由で「多彩」に変更した箇所ですが、「多様」に変更します。

(委員) 「違いに注目する」という感じになっていいと思います。

(委員) P6「しかし、情報過多による不安や、LINE グループなどSNSでのコミュニティの悩み」というのは、人間関係のことですか。コミュニティとは何を意味するのでしょうか。

「また、生活や時間、気持ち、経済面での余裕の違い」のところで、格差があるのは

分かるのですが、「格差と見受けられます」などの言い回しでどうでしょう。

「参加意欲の高い父親も増えています。」を「また、参加意欲の高い父親も増えています。」とするといいと思います。

「こどもの育ちにはさまざまな違いが少なからず広がっています。」の「さまざまな」は省いていいと思います。段落を切ってわかりやすくするといいと思います。

(委員長) 格差のところは、前回の委員会でも丁寧に扱うようご指摘いただいています。次は第3章(4)の部分に移ります。

(委員) 出典がわかっていますので、箇条書きでまとめるといいと思います。

(委員) 個人的な意見ですが、P6に「父親」という言葉が出てきますが、「父親」が強調されているように感じられます。あと「こども園への早期入園により保護者同士・地域同士の繋がりが以前よりも薄れる傾向もみられます。」と書いてありますが、極端すぎるというか、こども園入園との繋がりが気になります。

(委員) 「父親」という言葉が書かれているのは、もともと母親一人が育児をしているような文面だったので、父親も最近参加していることが多いということで入れたものだと思います。ただ、入れると今度は「父親」が目立って気になってしまいます。「夫婦で育児をしている」と書きたいところですが、読み手には流れがわからないので難しいと思います。いろいろな家庭があるので書き方が難しいですね。

(委員) 第2章は、「家庭をとりまく現状」がタイトルになっています。学校の状況を見ても、参加意欲の低かった父親層の意識が変わってきていると思います。それが伝えなかったのかなと感じました。

(委員長) ありがとうございます。P8(4)はいかがでしょうか。

(委員) 「また、保護者の子育てに関する負担や悩みの軽減が求められています。核家族化や地域のつながりの希薄化により、保護者が孤立感を持ち、子育てに関する不安やストレスが増加しています。」は文章の順番を変えてはどうでしょう。

「核家族化や地域のつながりの希薄化により、保護者が孤立感を持ち、子育てに関する不安やストレスが増加しています。」を先に言い、「保護者の子育てに関する負担や悩みの軽減が求められています。」を次に、だから「相談体制の充実や柔軟な支援が必要です。」という流れだと読みやすいかと思いました。

「社会環境や家庭環境の変化に伴い複雑化しています。」は、家庭教育支援の在り方が複雑化しているということでしょうか。

(委員長) 課題が複雑化しているので、支援も複雑になるということかと読み取りました。

(委員) 恵那市だけのことでないと思うので、「社会環境や家庭環境の変化に伴い、家庭教育支援の課題は複雑化しています。」としてはどうでしょうか。「全国的に複雑化しており、恵那市も同様です」という感じで。

(委員長) 読んだ人がどう受け止めるかを考えていかないといけないですね。

(委員) P9①に「家庭内では」とありますが、家庭内だけの話ではないので、もう少し表現をやわらかくするといいと思いました。

(委員) P9①「たとえば、「ありがとう」「だいすきだよ」「いっしょにやってみよう」

とありますが、「だいすきだよ」はなくてもいいのかと思います。

(委員長)「必要な場面もありますが、」は、「あります。」で文章を切ってもいいと思います。

(委員)ここまでしっかり文章を読み込むことがないので、さらっと流して入ってくる箇所は問題ないと思います。ただ、難しいなと思うと読むことをやめるので、最初の入り方は非常に大事かと思います。

(委員長)ありがとうございます。20年後は状況も変わりますし、4年後も変わります。今を丁寧に表現していきたいと思います。

(委員)細かい文章については分かりかねます。P6「今後は、悩みや不安を声にしにくい保護者への支援や多様性への配慮、家庭教育に対する支援体制のさらなる充実が重要です。これからも行政・地域・保護者が連携し、こどもや家庭を温かく支える地域社会づくりを進めていく必要があります。」とあります。地域のどんど焼きに昔は子どもも出てきて手伝っていました。今は、自治会主催でやるようになって、子どもの姿が少なくなっています。少ない子どもたちに大人が伝統行事を教えていかなければなりません。それは自治会長にも伝えようと思っています。門松を集めた子どもたちに、大人が菓子を配って労い、「今度、どんどやろうね」と話をしていきたい。地域の人が伝えていけるようにしたいです。

(委員)三郷は地域の方がよくやってくれています。

(委員)P5にあるSDGsは、今年壮健クラブでもできることを実施していこうと話しています。

(委員長)ある若い人は「こんな計画があるなんて知らなかった」と話されました。P15第6章は、皆様のご意見を反映しました。

(委員)文章は簡略化してすっと入るようになるといいです。略していいもの悪いものがあると思います。ただ、非常に難しく感じているところです。

(委員)P13「ステップ親子学びプラン」とありますが、今、子どもを連れて再婚することをステップファミリーと言いますが、誤解されるかもしれません。

(委員長)いただいた意見に少しでも近づけられるよう、事務局と調整しますので、お任せいただけますでしょうか。

(委員)パブリックコメントは、HPで募集していますが、意見は結構出ますか？

(事務局)HPでの公開の他、市役所・コミセン窓口に設置して募集します。興味関心の高いものは何十件ときますが、0件のものもあります。

(委員)その少数意見が通ってしまうことはありますか。

(事務局)検討して採用しないものもあります。

(委員長)ありがとうございました。議題は以上で終わります。

#### 4. その他

- ・コミュニティセンターの組織体制について

(課長)配布した『恵那市市民三学運動推進に関する規定』に沿って説明。三学のまち推進計画策定に併せて、まちづくりと生涯学習を一体的に推進していくために内部組織

を変えていく打合せをしているところです。

塾長の職名の変更、役割の明確化を考えています。

三学塾塾長の役割について、教育委員会からの諮問に答える形で、社会教育委員会から提言書をいただいています。その後、令和6年度に開催した塾長会議で塾長の役割を議題として意見交換を実施し「塾長という職名の変更をしてほしい」という意見もいただいています。

もともと、お配りした規定の「推進方針」の中では、「地域での市民三学運動を推進し、まちづくりと生涯学習を一体的に進める。」と書いてありますが、分かりにくくしつかり進められていない地域もあります。その辺を見直していきたいと思っています。

もともと、公民館活動とまちづくりを一体的に進めるということで、コミュニティセンターという名称にしました。「公民館長」は「三学のまち推進員」となりました。当時は地域からいわゆる名士の方が推薦されていましたが、この頃は塾長を地域から推薦してほしいとお願いしても厳しいと言われます。その中で、社会教育課の業務に限定せず、地域振興の活動も一緒に、振興事務所長、コミュニティセンター長を補佐する形で、もう少しまちづくりのなかに入ってやっていけるような職員を充てていこうと、三学のまち推進計画の策定に合わせ検討しているところです。一律には難しいかもしれませんが、地域の状況を見ながら進めていきたいと思っています。

社会教育委員会から提言をいただいていることもあり、委員さんにお知らせしたところです。ご意見をいただけたらと思います。

(委員長) 質問、ご意見はありますか。

(委員) 恵南と旧恵那を見ていると、対応が違います。対応が悪いという話は聞きますか。この変更で統一されるということですか。例えば、壮健クラブの役員でパソコンが使えない人もいて、振興事務所に相談すると恵南は協力的だと聞きます。「公民館長」という名称が意識に残っていて、三学という名前が気に入らない、なじめないという人もいます。

(課長) 三学のまち宣言をしていますので、そこを変えるのは難しいです。

(委員) 「協力して職務を行う」と書かれていますが、私のようないったん職を離れたような人間が行って、地域のつなぎ役になれるかということ、とても受けられるようなものではないと思います。学校とつなぐ、地域とつなぐ、両方に精通した人材が今いないんです。そんな人は見つからないので、週5日勤めるとなると、ある程度の報酬がないと受けないと思います。70歳になった人間に務まるかということ、無理だと思います。

横の連絡が取れるような地域、しっかりしたコミュニティであれば非常に楽です。ひとつの会議で全部つながってしまうので。ところが、塾長だけがいろんなところに行って、橋渡し役を務めるようになると、毎日飛び回っていなければなりません。ある塾長は毎日学校に行っていると聞きました。地域によって差があるのですが、それによって、地域の活発さ、活動が変わってきてしまうと、恵那市の中でも、あちらは活発で、こちらは何もしていないとなります。その差を作らないように運営しようということで、職員の派遣のような形にならないかと要望していたことです。

(委員) 武並の塾長は、朝、壮健クラブが交通安全で立っていると、写真を撮りにきて

声もかけてくれるので、高齢者も頑張ろうと思えます。恵那の警察署で子どもの見守り、老人の交通安全などしてほしいということで、武並と中野方が表彰された話をしようと塾長に相談したら、資料を作ってくれるとのことでした。

(委員長) 差があるということに関して、塾長がまちづくり推進員に入っていない地域もあります。逆に、地域学校協働活動の推進員がまちづくり推進員に入っているところもあります。いろいろな組織がありますので、お話いただいたような感想になると思います。

私たちも5年前の提言を基にして、自分たちの地域はどうか考え、見直ししていけたらと思います。来年度、塾長または主事が公民館活動について県大会で発表をしなければならぬので、一緒に考えていきたいと思っています。

名称変更は、行政にお任せしましょう。

(委員) 振興事務所とコミュニティセンターの関係が良好になることを願っています。

(課長) 山岡・明智以外は、同じ部屋に振興事務所とコミュニティセンターが入っているので、うまく施設の管理・運営、行事を進めていけるように整えていきたいです。

(委員長) このことについては調査研究、情報収集をしていきたいと思っています。3月19日の社会教育委員会でも引き続き話題に上がると思います。加えて、家庭教育支援計画のパブリックコメントについても話があると思うので、よろしくお願いします。

#### ・恵那市人権同和講演会の開催について

(事務局) 毎年度この時期に、部落差別の解消をテーマにした講演会を開催しています。ご参加いただきますようお願いいたします。各団体で広めていただけたらと思います。

## 5. 閉会

(事務局) 副委員長欠席のため、閉じさせていただきたいと思っています。次回は、教育長も出席を予定しています。1ヶ月前を目途に会議のご案内をさせていただきます。